

【4】(仮称)福祉会館に関すること

No	意見の概要	町の考え方
239	福祉会館は人の出入り、相談などあり、別棟とする方がよいかもしいないが、ボランティアセンターやNPOセンターとするならば、もっと会議室を広く、例えば3F全部をオープンスペースとする、印刷機有料使用設置などとした方がよい。	周辺の住環境への影響も踏まえて2階建の建物計画としました。できるだけ、町民の方の利便性を考え1階に印刷室やオープンスペースを計画しました。
240	災害時の応援部隊の寝所にも使える小田原市のうめ子(ウメコ?)を参考にしたら如何か?	災害時の応援職員の受け入れは、速やかな情報共有を図るため、災害対策本部となる新庁舎北棟としています。
241	福祉センター機能、NPOセンター機能、災害時の(派遣)職員宿泊機能などを備えるために規模を拡大して福祉会館を建設すべきではないか。社協は一階ではなく、上に、一階は広いスペースにして町民がボランティアなどで集まれる場に。小田原の「うめこ」のように、自治会、同窓会、なんでも町民活動の拠点になるように。できれば、中郡としての休日急患センターも併せて。大磯も誘って大磯から負担金をもらったらよい。夜中孫が具合が悪くなり、平塚や小田原の休日診療所にタクシーで通った苦い経験もある(飲酒運転を避けるため)。当番医は自分の診療所ではなく、ここに寝泊りできるように。そのための支出増で町民に反対する人はいないだろう。	(仮称)福祉会館は災害時、ボランティアセンターとして機能します。災害時の応援派遣の職員の執務は災害対策本部である本庁舎となります。配置については、社協も相談業務が中心となることや、ボランティアとの交流、協調性を考えてロビースペースと連携しやすい1階配置としました。建物はバリアフリーに対応しており、貸館機能としても大小4つの会議室と調理室を設けるため、町民活動や通いの場等に利用していただきたいと考えています。夜間休日診療所についてはご意見として賜りました。
242	福祉会館(仮称)の建設は不用です。どこかに間借りできませんか。ラディアンの中でも良い。生産性を生まない物への投資は考えて下さい。	【項番241】のとおりです。(仮称)福祉会館は、社会福祉協議会と行政の福祉サービスをつなぐ連携の場や、町民活動の発展を図る拠点として整備します。
243	(仮称)福祉会館に配置されていた社会福祉協議会については、新庁舎に収まらない場合は新庁舎南棟を3階建てに変更することも考えられるのではないのでしょうか。	【項番242】のとおりです。
244	今般の福祉会館新築は、過去に具体的な有効利用策を考えずに取得した旧ホテル跡地を「無理やり」活用しているような印象を受ける。であれば、旧ホテル跡地は「町民の憩いの場」、「町の賑わいの場」として例えば、キッチンカーの出店場所やマルシェを開催する場として活用(主催者、出店者から一定の利用料徴収を想定)などを検討した方が良いのではないかと考えられる。	【項番242】のとおりです。
245	(仮称)福祉会館については新築に反対する。理由は将来的に人口減少が懸念される当町において、無駄な施設の新築は慎重に検討し、「箱もの」事業は極力ミニマムに実施すべきと考えるからである。(仮称)福祉会館新築が「無駄」と考える根拠及び(仮称)福祉会館新築を取りやめる前提での対応策(案)は次の通りである。配置を計画している機能が社会福祉協議会以外に会議室が4カ所も配置されている。一方で、既存施設であるラディアンに3つのミーティングルームと3つのマルチルームが配されている。併せて、新庁舎内にも2カ所の会議室スペースが計画されている。これだけの会議室スペースがあれば町民のニーズは充足可能と考える。	現在、ラディアンのミーティングルームや保育室等(ホール・展示ギャラリー以外)の稼働率は50%程度になっています。(ミーティングルームやマルチルームは夜しか空いていない状況です)役場内の会議室も同様であり、慢性的に不足しています。町民センターも廃止予定であることや、地域の通いの場として定期的な利用を想定していることから必要だと考えています。
246	ハコモノ不要。福祉会館などのハコモノ建設は本当に必要か。隣地にあるラディアンを活用することでよいのではないかと。従って不要。「社協移転」は公益性の観点から町民に対する目的適合性への説明が必要。一部の住民へのメリットだけでは、予算を使うことはできない。	【項番245】のとおりです。
247	社協が旧水道局から出なくても大丈夫なら福祉会館を建設する必要はない。[令和4年度2月策定の新庁舎・駅周辺公共施設再編計画]では、社協は一旦福祉会館に入るが(旧水道局からすぐに出なければとされていたため)その後保健センターへ移る計画である。現時点で旧水道局のまま更新できるのであれば福祉会館の建設は必要ないし、計画通り保健センターへ移れば良い。]元町の通いの場はラディアン会議室で十分開催できるので福祉会館を建設する必要はない。検診等もこれまで通りラディアンを活用すれば良いので福祉会館を建設する必要はない。福祉会館を建設しない事で4.5億円の予算減に繋がる。	【項番245】のとおりです。
248	(仮称)福祉会館の機能として、有事の際のボランティアセンターを置くこととしているが、これは新庁舎もしくはラディアンに置くことができるのではないかと。より幅広く考えれば有事の際には法務局の一部を借りる等の連携を結ぶことは考えられるのではないかと。	社会福祉協議会は日頃よりボランティアとの関わりが強いことから、現在の地域防災計画でも「ボランティアセンター」として機能することが位置付けられています。本庁舎は災害対策本部として、自衛隊や警察、応援派遣の職員による活動場所になります。ラディアンは中央応急救護所として機能することから難しいと考えます。法務局とは「災害時における施設利用の協力に関する協定」を締結しており、帰宅困難者の一時避難場所や物資保管の協力をいただけることになっています。
249	現、社協建物は県から賃貸打ち切りを宣告されており、早急な移転が必要と今まで説明しているが、単年契約で継続出来るとなると、過去の説明に不信を感じる。	改めて神奈川県企業庁との交渉、協議を重ねた結果、現在は延長についてご理解いただけたものです。
250	福祉会館については、社会福祉協議会の拠点という以外、建設する大義が不足しているように思います。建設までに時間があるようなので、ゆっくりと議論を深めていただきたいと思います。個人的には、ラディアン周辺に不足している機能は食事・買い物だと思つたので、イートインスペースのあるコンビニの誘致を期待しています。	(仮称)福祉会館については、財政的な観点から時期をずらしているため、その間の社会情勢の変化についても見極めながら計画を進めてまいります。
251	(仮称)福祉会館は、(仮)駅前複合施設計画とあわせて検討すべき。旧ホテル跡地を購入した直後、社協事務所の緊急性を理由に(仮称)福祉会館の計画予算が上程されたが、議会の反対で白紙になった。今回の(仮称)福祉会館が計画を見て、この提案は方便ではなかったのかとの疑問をもった。町は駅前複合施設計画について議論を重ねているが、現町民センター機能の在り方も含め、旧ホテル跡地活用も検討するのが合理的で新規施設数を削減できる可能性がある。1億円で購入した旧ホテル跡地を未利用のままにしておく、との判断が見えるが、方向性を示せたら町民は理解できるので、とにかく建物を建てるとの考えは後々齟齬が出ると思つる。社協事務所の緊急性があるのでしたら、開く予定の福祉センター活用検討すべき。	(仮称)福祉会館(多目的施設)と駅前複合施設については、両施設とも令和4年2月に策定した「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」に位置付けています。この中で、現町民センター機能の在り方については、縮減しつつ両方への機能移転を考えています。再編が進む中でその移転割合について検討してまいります。
252	ホテル跡地が「多目的ホールへ」いつのまにか仮称福祉会館へ。元町南、北地区の住民は、南…老人憩の家。北…防災センター両者とも狭く総会等に「全員集めれない」。「階段は年寄りに危険」…等が多目的ホールなら解決しうし、関係住民が寝たろう。元町北地区、南地区民に開放できるもの。南老人いこいの家の再建はしない(廃止し祇園会、趣味の会へ)名称 多目的ホール(福祉部門の内蔵)へ	【項番251】のとおりです。
253	福祉会館にエレベーターを設けないのは、車椅子利用の障がい者等の職員や利用者が2階を利用しないと考えるからですか?	(仮称)福祉会館にもエレベーターがあります。(19ページの階段のとなり「EV」という表記になっています)
254	(仮称)福祉会館については、町社協と、地域包括支援センターが離れている等の状況は好ましくない。また、新庁舎工事中は、大震災が起きた場合にも、(仮称)福祉会館が代替の建物となるのではないかと。(仮称)福祉会館の整備を新庁舎の竣工後とする理由は何か。	(仮称)福祉会館の代替性はありますが、まずは新庁舎を最優先すべきと考えています。
255	会議室の面積が現行の町民センターの会議室から著しく減少している。現況の利用状況の一番混雑している状態を担保できるだけの設備は最低限必要ではないか。単に稼働率で判断されては困る。一番混雑している状況を軸にして、それを緩和できるだけの施設が必要だと思う。二宮には、代替となる民間施設もない。このままでは、会議室の争奪戦になり、町全体の市民活動が縮小してしまう。現在、町民センターを利用している団体、個人に対するヒヤリングが全く行われていないのはなぜか。現状の町民センターの老朽化は目に余る。10年後に福祉センターができるまで、この状態が続くのか。不具合が出た部屋をただ一つずつ潰していくのか。雨漏りを放置し続けるのか。部屋にホワイトボードがなくとも仕方ないといひ、外部講師にチョークで板書をさせるのか。今どき考えられない。引き継ぐゴールが見えた今こそ、それまでの町民センターの保守、保管にかかる経費をきちんと計上し、今あるものを丁寧に最後まで敬意をこめて使い続ける姿勢を見せるべきではないか。現在、町民センターのホールが使用中止になっているが、この代替となる施設がどこにもないのはなぜか。	町民センターは耐震性の不足とともに稼働率が低下しており、老朽化も進んでいることから床面積の削減候補施設として公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に位置付けています。新しく、(仮称)福祉会館や駅前複合施設に同等の機能を設ける予定です。町民センターのホールについては、200席程ですが、ラディアンホールやミーティングルーム2をご利用ください。